



6 (仮称) 蒲郡海洋情報センターの建設に着手

蒲郡駅南土地区画整理事業地内に、地域情報化を進めるための拠点施設を平成11年夏オープンを目指し、建設します。

皆さんの家庭と市役所などの公共施設を情報通信ネットワークで結び、生活に必要な情報を提供します。

また、海のまち蒲郡として、海に関する映像を初めとした情報を集積し、学校教育、生涯学習に役立てていきます。

7 土地区画整理事業の推進

蒲南・中部地区の道路整備と物件移転を引き続き進めていきます。

駅南地区においては、仮住宅新築工事と「ふるさとの顔づくり計画」を策定するなど、再開発事業と合わせ、道路整備と物件移転を進めていきます。

8 鉄道高架事業の促進

鉄道の高架化は、街の経済に大きな効果をもたらします。

市では、平成12年度末の完成を目指し、国・県とともに急ピッチで事業を進めています。

昨年、JR仮上り線を開通し、今年度は、仮下り線の開通を目指します。

9 都市計画道路の整備

247号バイパスについては、平成9年度に本宿線から新市民病院までの710メートルが暫定2車線で開通することになります。

三谷町地内の新幹線ガードから新市民病院までの区間については、平成12年度完成を目指し、工区を2つに分けて、県とともに順次整備をしていきます。

23号蒲郡バイパスについては、県が中部新空港への東三河地域か

らのアクセス道路として位置づけされており、国・県に対して早期事業化に向け強力に要請してまいります。



10 一般市道の整備

西門走り田1号線、西中田南湿見1号線、川原下川原1号線、後広畑上前田1号線など11路線の用地買収や改良工事に加え、諏訪東竹沢1号線、竹島32号線など9路線の新設のための調査等を行います。また、橋りょう4橋の補修や側溝整備、道路舗装を行います。

11 新最終処分場建設事業の計画策定

現在の最終処分場は、ごみ減量を努めています。平成11年度中には、満杯になってしまいます。

新処分場の建設は、大塚地区の皆さんのご理解をいただき、現在、

建設候補地の環境アセスメントなどを行っています。

今後、住民の安全第一を考えた施設計画を策定してまいります。

12 クリーンセンターの余熱利用施設の用地造成に着手

原山・田土山両焼却場を統合し、4月から西浦町口田土の新焼却場が稼働を始めました。焼却時の灰ガスを幾重ものフィルターで除去したり、焼却灰をセメントで固めて埋めるなど公害防除には細心の注意を払っています。

施設内には、65トンのごみを処理できる焼却炉が2基設置されており、この余熱を利用した施設の用地造成の工事を進めていきます。

